



令和3年12月24日

各報道機関 御中

宮崎大学企画総務部
総務広報課長

人口減少問題に関するワークショップの開催について（お知らせ）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育・研究についてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

宮崎大学大学院看護学研究科助産学専攻研究室（教授 金子政時）では、宮崎市地域貢献学術研究助成金を活用し、「人口減少問題に対する現状把握と課題解決に向けた提案」という研究に取り組んでおり、その一環で宮崎市の人口減少問題を「少子化対策」と「若者の市外流出」の2つの観点で、解決策の基となるデータ収集を目的としたアンケート調査を行っております。

この度、下記のとおり、アンケート調査の中間報告と参加者によるフリーディスカッションを目的としたワークショップを開催することとなりました。

つきましては、年末のご多忙のところ恐れ入りますが、取材していただきますようお願いいたします。

敬 具

記

開催日時：令和3年12月26日（日） 9時30分～11時30分（予定）

開催場所：KITENビル8階 大会議室（宮崎市錦町1番10号）

予定参加者：高校生・大学生、企業・団体・宮崎県・宮崎市関係者 など

その他：

- ・新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては変更になる可能性があります。
- ・詳細は別紙をご覧ください。

① 問い合わせ先

宮崎大学大学院看護学研究科助産学専攻研究室
TEL：0985-85-9835

② 発信元

宮崎大学企画総務部総務広報課
TEL：0985-58-7114 FAX：0985-58-2818

人口減少問題に関するワークショップ

次 第

日時：12月26日（日）

9時30分～11時30分（予定）

場所：K I T E Nビル8階

大会議室（宮崎市錦町1番10号）

1. 開会挨拶

2. ワークショップ開催の目的の説明

3. 中間報告（各アンケート調査から得られた結果のエッセンスを発表）

課題1：「夫婦一組あたりの子どもの数を増加させるためには何が必要か(問題点は)?」

- Topic ①大学生の結婚観および子育て観
- ②子どもを産みたくない理由
 - ③妊娠中の環境（職場・家庭・産科施設）

課題2：「若者の市外流出を防ぐためには何が必要か？」

- Topic ①大学生の健康
- ②就職先を決める要因
 - ③若者が市外へ流出する要因と行政に期待する取り組み
 - ④若年労働者のワーク・ライフ・バランスと結婚・育児に関する意識および、行政に期待する支援

4. 総合討論

上記課題に対して、研究者、ワークショップ参加者、宮崎市のご担当者様とフリーディスカッションを行い、宮崎市が取り組んでいる支援策を知るとともに、それらをさらにより良くすることおよび新たな支援策を探ることを目的とする。